

公衆衛生看護管理論

ナンバリング:N3-S2-K02

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	3	区分/単位数	講義/1単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

公衆衛生看護管理の特徴と目的を捉え、地区の健康課題を解決するために行われる「地区管理」、「事業管理」や「地区管理」で把握された個別支援が必要な事例に対して支援を適切に行うための「事例管理」、地域の実情に合わせた事業計画策定や進行管理を行う「事業・業務管理」、それに付随する「情報管理」「予算編成・予算管理」「人材育成」など、保健師に求められる各管理機能について学修する。また、地域に必要なサービスを住民と関係者が協働してつくる地域ケアシステムとその構築過程を学ぶ。さらに、活動分野の多様性に伴い、部署横断的に機能を発揮する統括保健師の役割についても学修する。

・教育成果(アウトカム)

公衆衛生看護管理の特徴を学ぶことで、ライフステージや健康課題に応じた健康支援・生活支援のための法的基盤と地方自治体の保健計画作成のあり方を理解することができる。また、住民の健康課題に対する自治体の政策形成過程について実践的に学び、施策への住民参加と計画策定から評価の過程を理解できる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
8	コミュニティにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。

・到達目標(SBO)

1. 公衆衛生看護管理の目的およびその機能を理解できる。
2. 地域づくりを推進する保健医療福祉行政のしくみと機能を説明できる。
3. 地方自治体の地域保健計画策定のプロセスについて理解することができる。
4. 保健医療福祉行政の施策への住民参加について、その意義・方法について説明できる。
5. 地域づくりを推進する保健師活動と保健医療福祉の法的基盤を関連させて考えることができる。

・授業日程

【講義】

会場：マルチメディア教室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
5/27 水 5限	<p>【授業内容】保健医療福祉行政の目標と理念</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健医療福祉行政を取り巻く社会情勢を説明できる ・格差社会における保健医療福祉行政の役割を説明できる <p>【関連するSBO】2</p> <p>【事後学修：120分】社会環境と健康課題、保健医療福祉行政の法的基盤の要点をまとめ、疑問点を調べる</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
6/4 木 5限	<p>【授業内容】保健医療福祉行政と保健師の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政における保健師の役割、機能、活動体制を説明できる ・公衆衛生看護活動の視点を述べるができる ・保健師活動において、倫理的課題を理解し、保健師が遵守する職業倫理を具体的に述べるができる <p>【関連するSBO】2</p> <p>【事前学修：90分】2年生で履修した「地域・在宅看護学概論」の行政における活動を復習する</p> <p>【事後学修：120分】行政における保健師の役割、機能、活動体制に関する課題を行い、疑問点を調べる</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授

6/5 金 5限	<p>【授業内容】保健医療福祉行政のしくみと機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療保険制度のしくみと特徴を説明できる ・社会保障・社会福祉制度の動向を理解し、保健師の役割を説明できる ・社会保障制度と保健医療福祉の連携が強化される背景を関係づけることができる <p>【関連するSBO】2</p> <p>【事前学修:60分】1年生で履修した「社会福祉」の医療保険制度に関する内容を復習する</p> <p>【事後学修:210分】社会保障制度に関する課題を行い、疑問点を調べる</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
6/22 月 5限	<p>【授業内容】公衆衛生看護管理の目的・機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公衆衛生看護管理の目的・機能・特徴を説明できる ・情報管理の意義と留意点を説明できる <p>【関連するSBO】1</p> <p>【事前学修:90分】教科書「公衆衛生看護学概論」を読み、公衆衛生看護管理の目的・機能をまとめる</p> <p>【事後学修:120分】公衆衛生看護管理に関する課題を行い、疑問点を調べる</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
6/29 月 3限	<p>【授業内容】行政分野における看護管理機能～地域ケアマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区管理の意義と留意点について説明できる ・各保健福祉計画と事業の関係性を理解できる ・事業の実施計画の構造を説明できる ・行政計画、基本構想、保健医療福祉計画の構造が説明できる <p>【関連するSBO】1</p> <p>【事前学修:120分】講義で取り上げる各種計画について、教科書「保健医療福祉行政論」を読み、要点をまとめる</p> <p>【事後学修:120分】各種保健計画の根拠法を復習する</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
6/29 月 4限	<p>【授業内容】行政分野における看護管理機能～組織ケアマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織管理、予算管理、人材管理の意義と留意点について説明できる ・キャリア開発のツールである、保健師のキャリアラダー、キャリアパスを説明できる ・統括保健師の役割を説明できる ・グループワークを通して、自己成長としてのキャリア開発のあり方を考えることができる ・日常の保健活動のなかにおける研究的な視点の必要性を説明できる <p>【関連するSBO】1</p> <p>【事前学修:120分】保健師になった時の夢を考える</p> <p>【事後学修:120分】組織ケアマネジメントに関する課題を行い、疑問点を調べる</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
7/2 木 4限	<p>【授業内容】政策形成のプロセスと方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県・市町村の上位計画や各種保健計画の根拠法と特徴を説明できる ・保健福祉計画策定プロセスの各段階のポイントを説明できる ・住民参画の意義について理解し、グループでディスカッションできる <p>【関連するSBO】3、4</p> <p>【事前学修:90分】ヘルスプロモーションの概念を復習してくる</p> <p>【事後学修:120分】政策形成のプロセスに関する課題を行い、疑問点を調べる</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
7/2 木 5限	<p>【授業内容】地域づくりを推進する保健師活動の実際</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスプロモーションの理念に基づく活動における保健師の役割を説明できる <p>【関連するSBO】5</p> <p>【事後学修:240分】地域づくりを推進する保健師活動についてレポート課題をまとめる</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授

・教科書・参考書等

	書籍名	教:教科書 参:参考書 推:推薦図書		
		著者名	発行所	発行年
教	標準保健師講座1 公衆衛生看護学概論 第7版	標 美奈子 他	医学書院	2026
教	標準保健師講座5 保健医療福祉行政論 第6版	藤内 修二 他	医学書院	2025
参	国民衛生の動向2025/2026(『厚生指標』臨時増刊第72巻第9号)	厚生労働統計協会 編	厚生労働統計協会	2025
参	これからの保健医療福祉行政論 第3版	星 旦二 他編	日本看護協会出版会	2022

・成績評価方法

【総括的評価】

定期試験90%、課題レポート10%にて評価する。

【形成的評価】

各回の講義において、振り返りシートの提出を求め、学修の成果を確認する。

適宜、講義時に小テストを実施し、学修状況ならびに理解度を確認する。なお、小テストの点数は成績には反映しない。

DP	SBO	小テスト	定期試験	課題	GW	実技	その他	合計
7.8	1～4		90					90
7.8	3～5			10				10
合計		0	90	10	0	0	0	100

〈備考〉

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

- ・適宜、WebClassに授業中に解説した資料等を掲載するので確認すること。
- ・レスポンスカード等については、次の授業等で適宜コメントを伝える等、学生にフィードバックする。
- ・試験のあとは、WebClassに必要な解説を掲載する。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

保健師(別表1):公衆衛生看護学 公衆衛生看護学管理論

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】

当該科目に関連する実務経験の有無 有

自治体保健師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター(VPL-FWZ60)	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ(P-100)	1	講義時資料投影
演習	DVD(ブルーレイおよび一般DVD)再生機器	1	講義用資料投影